

新年のごあいさつ



和寒町長
伊藤 昭 宣

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで輝かしい平成二十四年の新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申しあげます。

昨年三月十一日に発生いたしました東日本大震災では、多くのかたが犠牲となられ、心より哀悼の誠を捧げますとともに、被災され今なお困難な状況の中で生活を余儀なくされておられるかたがたに對しお見舞いを

申しあげ、一刻も早い復旧・復興をご祈念申しあげるとともに、多くの町民の皆さまからいただいた温かい善意を被災地へ贈ることができ、力強いご協力に敬意と感謝を申しあげます。

本町においても九月二日から大雨により、農地の冠水など大きな被害に遭いましたが、消防団の出勤や関係各位のご協力により、被害の拡大を最小限にとどめることができたところであります。現在、災害に強いまちづくりと人にやさしい生活環境の整備を進め、安全で安心なふるさと和寒となるよう引き続き、取り組んでまいりる所存であります。

このような中、本町の基幹産業であります農業は、例年になく融雪が早かったものの、春先の日照不足や多雨により作業に遅れが生じ、畑作物はその遅れを取り戻せないまま収穫期を迎えたものも多く、加えて干ばつや大雨などの天候不順による収量や品質の低下が見られるなど厳しい状況の中、水稻は平年並

みの収量でありひとまず安堵しておりますが、生産者の皆さまのご心配は尽きぬ事と存じますので、今後の市況の上向きに期待をするとともに、国などの対策の推移を注視しているところであります。

一方、商工業は雇用不安からくる消費の低迷や購買力の低下、国や道などの公共事業の減少など、経営基盤の維持は大変厳しい状況にあります。商工会の皆さまを先頭に町の活性にご尽力をいただき、商業の振興策に創意工夫をされるとともに、観光協会等と連携を図り、各種イベント事業にご協力をいただくなど、町の元気づくりにご奮闘をいただいていることに感謝申しあげるところであります。

町の財政状況は、自主財源に乏しく厳しい財政運営を強いられると予想されますことから、限られた財源や資源を有効に活用し、効果的な行財政の運営に努めるとともに、町民・議会・行政が一体となった協働のまち

づくりを一層伸展させ、町民総意で「人の和ひろがる恵みの大地わっさむ」を築いていくことが、私達に与えられた責務であります。

小さな町であっても笑顔あふれる元氣なわっさむを創造するため、最大の努力をいたしてまいりますので、これまでに倍し皆さまがたのご理解とご支援をお願い申しあげます。

希望に満ちて迎えた新年が町民の皆さまにとって限りなく明るい年になりますようにご祈念申しあげ、年頭に当たってのごあいさつといたします。

